

事業実績書

団体名	平川コミュニティ推進協議会
-----	---------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

住民のつながりと自らが作るまちづくり

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	防災意識の向上と地域住民のつながり		
	事業名	自主防災組織の充実推進	決算額	166,510円
②	視点	親と子どものふれあう場の提供と地域の環境整備		
	事業名	親子ふれあいクリーン作戦	決算額	158,860円
③	視点	住民の安全と防犯および住民と子どもたちのつながり		
	事業名	つながるあいさつ運動	決算額	242,158円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①新型コロナウイルスが感染拡大したため、自主防災本部が単位自主防災会を参集し講習会や研修会を開くことはできなかったが、単位自主防災会独自での活動が定着している。自主防災本部員のスキルアップを目指し勉強会を実施したことで、地域防災や減災への意識が高まった。	○
②自主的に清掃する団体も多く、地域の環境美化に対する意識は向上している。各団体との連携も強くなっており、スムーズに実施することができている。	◎
③各団体への働きかけ等により緑のジャンパーを着用しての見守りが広がり、子ども達は地域ぐるみで守られていると感じ、安心して登下校している。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全くできなかった)

4 総括

令和3年度から第3次5カ年計画が始まり、各団体と連携を取りながら事業を進めた。新型コロナウイルスが感染拡大している状況のため中止した事業も多かったが、新たな5ヶ年計画のスローガンである「これからも、安心と笑顔で、ずっと住みたい平川、戻ってきたい平川」の実現を図るため、感染対策を講じたうえで規模縮小や内容変更などの工夫をし、事業の実施に努めた。中止が続いた事業を再開する際に不備がないよう、各団体との連携を強化して次年度への継承を心掛けている。

5 事業内容

(1)協議会運営

事業費	4,088,461円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数)2人 (運営費の主な内容)事務局人件費、事務費 (成果・評価)円滑な運営ができました。 (今後に向けて)各部会が主体的に取り組んでいる事業が、円滑に推進できるよう、各団体との連携を図りながら運営していきます。

(2) 地域振興

事業名	地域振興行事の充実
事業費	20,894円
事業概要	(実施内容) 地区民大運動会、盆踊り大会、平川まつりは中止でしたが、新年互礼会を2年振りに実施し、補助しました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 55人 (成果) 新年互礼会は新型コロナウイルスの対策のため短時間でしたが、地域の人々が顔を合わせて新年のお祝いをしました。 (評価) 地区内の行事がほぼ中止になる中、久し振りに会う人も多く、親睦を図ることができました。 (今後に向けて) 地域行事が円滑に進むよう支援します。

事業名	平川便利帳の作成
事業費	128,500円
事業概要	(実施内容) 「第3次平川まちづくり5ヶ年計画&平川便利帳」を作成し全戸配布しました。 (実施時期) 11月 (成果) 平川便利帳と合わせたことにより計画書が手元に残ることが期待でき5ヶ年計画がより多くの人に意識してもらえました。 (評価) まちづくり計画書の内容を簡表化したことと、平川便利帳を組み合わせたことにより、見やすい内容となりました。 (今後に向けて) 第3次5ヶ年計画に基づき、4年度以降の事業を推進します。

事業名	つながるあいさつ運動
事業費	242,158円
事業概要	(実施内容) 見守りを兼ねたあいさつ運動を展開しました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 4000人 (成果) 学校や各団体に積極的に呼びかけ、児童・生徒の通学時間帯を中心に見守りと、あいさつの声かけを行いました。また、学校の行事や下校時刻が一目でわかるカレンダーを発行し、地域全体で見守りをする仕組みづくりができました。山口大学教育学部附属特別支援学校では、「つながるあいさつ運動」の最優秀賞を受賞した標語を印刷した横断幕を作成しました。 (評価) 学校と地域が連携して取り組みました。 (今後に向けて) 下校時の交通安全対策や地区住民同士の見守りも行っていきます。

事業名	本物と触れ合う会
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 未実施 (実施時期) (参加人数) (成果) 新型コロナウイルスが感染拡大していることから中止しました。 (評価) 子ども達や学校、地域の方も楽しみにしている企画ですが、健康や安全を第一に考え、各学校とも中止の判断に至りました。 (今後に向けて) 子ども達の目が輝き、夢や希望を持ってもらえる企画を考えます。

事業名	未来を拓く平川づくり
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) 未実施 (実施時期) (成果) 新型コロナウイルスが感染拡大していることから中止しました。 (評価) 学園都市としての特色を生かし、幅広い世代を集めてワークショップを開く予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑みて中止しました。 (今後に向けて) 各学校や団体や住民と連携し、住みやすい平川地区にするための話し合いを通して交流を深め、第4次まちづくり5ヶ年計画に生かします。</p>

事業名	元気に育む子ども会
事業費	70, 276円
事業概要	<p>(実施内容) 紙ヒコーキ大会、しめ縄づくりを支援しました。 (実施時期) 11月・12月 (参加人数) 120人 (成果) 新型コロナウイルスが感染拡大している状況のため、毎年恒例の球技大会を中止し、コロナ禍でもできるイベントを検討した結果、紙ヒコーキ大会を実施しました。伝統行事のしめ縄づくりに参加して行事の伝承に役立て、他の世代との交流を深めました。 (評価) 紙ヒコーキ大会は初めての試みでしたが、課題が見つかったことで開催継続の意欲に繋がりました。しめ縄づくりでは、文化の継承と交流ができました。 (今後に向けて) 子ども会活動への支援を行い次世代育成に努めます。</p>

事業名	全員参加型地域にむけての交流強化
事業費	254, 650円
事業概要	<p>(実施内容) 児童・生徒を通学路の事故から防ぐため「平川地区危険箇所MAP」を配付しました。平川小学校から卒業し、新しいステージに進む児童を祝し、いつまでも平川を大切に思っていて欲しいという願いを込めて卒業証書のパネルを作成しました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 1500人 (成果) 小学校全児童に「平川地区危険箇所MAP」、中学校全生徒に「平川地区安心・安全MAP」を配付したことで、交通事故への注意喚起ができました。小学校に等身大卒業証書パネルを設置したことで、卒業式の思い出づくりに役立ちました。 (評価) 危険箇所MAPを配付したことにより、各家庭で交通安全について話し合うきっかけになりました。卒業証書のパネルをバックに写真を撮影する子ども達が多く、喜ばれました。 (今後に向けて) 平川地区内にある学校(保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校、特別支援学校、専門学校、大学)と連携を取りながら、地域で子どもを見守り、育む意識を高めていきます。</p>

事業名	スポーツ交流
事業費	198, 390円
事業概要	<p>(実施内容)カローリングの競技用セットを購入しました。学園都市平川の連携を強化するため、西京高等学校長の講演会を開催しました。</p> <p>(実施時期)1月</p> <p>(参加人数)35名</p> <p>(成果)地域住民の要望によりカローリングの競技用セットを購入しました。西京高校の校長に講師を依頼し「学校と地域等との連携について～西京高校の取組から～」と題した講演会を実施し、住民および各学校の教員が参加しました。</p> <p>(評価)全世代が楽しめる室内競技であるカローリングを活用することで住民同士の交流が深まり、健康増進に役立つことを期待しています。西京高等学校長の講演会はzoomでも配信したところ、より多くの方に参加していただくことができました。</p> <p>(今後に向けて)次世代の地域の担い手となる人材の育成をスポーツの面からとらえ、交流、親睦、技術の向上を目指します。各団体と連携しながら進めていきます。</p>

事業名	文化交流
事業費	284, 020円
事業概要	<p>(実施内容)『郷土史ふるさと平川』に掲載した広瀬の回国塔・日吉神社・一丁ため池・皇子様に看板を設置しました。隊中様に向かうルートが分かりにくいいため、「隊中様まで500m」「隊中様まで200m」の看板を設置しました。</p> <p>(実施時期)通年</p> <p>(参加人数)</p> <p>(成果)看板を設置することで平川の名所・旧跡を周知することができました。</p> <p>(評価)平川の名所・旧跡を知るきっかけになり、郷土愛が深まる手助けになりました。</p> <p>(今後に向けて)『郷土史ふるさと平川』に掲載した名所・旧跡に看板を設置するための支援をしていきます。</p>

事業名	平川体育行事
事業費	415円
事業概要	<p>(実施内容)体育行事に活用するために破損備品を購入しました。</p> <p>(実施時期)通年</p> <p>(成果)行事が円滑に行えるよう物品購入を支援しました。</p> <p>(評価)コロナ禍のため地域の内の体育行事は全て中止でしたが、物品購入により今後の行事がスムーズに行えるようになりました。</p> <p>(今後に向けて)地区内の重要な交流行事のため、支援をしていきます。</p>

事業名	単位自治会自治振興補助事業
事業費	218, 299円
事業概要	<p>(実施内容)単位自治会の振興事業を補助しました。</p> <p>(実施時期)通年</p> <p>(参加人数)1, 000人</p> <p>(成果)申請のあった6自治会に対し、美化作業や親睦活動の促進等に対して補助をしました。</p> <p>(評価)交流と活性化を促すことができました。</p> <p>(今後に向けて)単位自治会の活性化に向けて取り組んでいきます。</p>

事業名	広報活動
事業費	924,655円
事業概要	<p>(実施内容)「ひらかわみんなのカレンダー」、コミュニティ広報紙を作成しました。ホームページの維持管理、更新を行いました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(成果) 2回のコミュニティ広報紙を発行したほか、毎月1回ひらかわだよりで情報を発信しました。さらに、平川地区内にある学校の行事をまとめた「ひらかわみんなのカレンダー」を発行しました。ホームページでは地域の行事や地域づくりの活動について情報提供を行いました。</p> <p>(評価) 地域の情報やコミュニティの活動等を周知できました。</p> <p>(今後に向けて) 住民への情報提供・公開ができるようホームページの充実を図るとともに、手に取ってもらえる広報紙の作成に努めます。</p>

事業名	平川地域での交通不便の解消
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) 未実施</p> <p>(実施時期)</p> <p>(成果)</p> <p>(評価)</p> <p>(今後に向けて) 交通不便の解消に向けて、公共交通に働きかけを行うための検討を行います。</p>

事業名	平川地域交流センター増改築のための検討
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容)「平川地域交流センター増改築建設委員会」を立ち上げました。</p> <p>(実施時期) 2月</p> <p>(成果) 平川コミュニティ推進協議会の委員に向けてアンケートを実施し、結果について増改築建設委員会で話し合いました。</p> <p>(評価) 委員長と副委員長を選出し、意見交換を行いました。</p> <p>(今後に向けて) 平川の地域住民の意見を反映した交流センターを建設するために話し合いを重ねます。</p>

事業名	まちづくり5ヶ年計画の周知・策定
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) 令和2年度に策定した第三次まちづくり5ヶ年計画(令和3年～7年)の周知を行いました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 5000人</p> <p>(評価) 平川便利帳を作成し全戸配布したことで、周知することができました。</p> <p>(成果) 平川地区内にある病院や飲食店の情報と一緒にまちづくり5ヶ年計画をまとめたことにより、地域づくりに関心を持ってもらうことができました。</p> <p>(今後に向けて) 第三次まちづくり5ヶ年計画を進めるとともに、第四次まちづくり5ヶ年計画の策定に向けて検討します。</p>

(3) 地域福祉

事業名	高齢者福祉活動の支援
事業費	52,400円
事業概要	(実施内容) 高齢者の交流の場を作り、楽しみや生きがいづくりを図りました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 350人 (成果) 高齢者福祉大会、ふれあい日帰りバス旅行、生活教室は新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。ふれあいパソコン塾は感染症対策を講じながら開催し、交流しました。 (評価) ふれあいパソコン塾では、10分間の体操のあと、Excelを中心にしたパソコンの技術を身に着けました。 (今後に向けて) さらに多くの方に参加してもらえるよう企画や内容を充実させます。

事業名	地域交流の場づくり
事業費	63,728円
事業概要	(実施内容) 飼育・園芸委員会の児童と職員で花壇の苗植え付けや除草等の花壇の手入れを行いました。 (実施時期) 通年 (成果) 山口市花いっぱい運動花壇コンクールでモデル賞を受賞しました。 (評価) 新型コロナウイルス感染症の影響により地域の方々とのふれあい共同作業はできませんでしたが、学校では児童が良い環境で学校生活を送ることができました。 (今後に向けて) 地域の方々との児童・生徒のふれあい共同作業を支援していきます。

事業名	ウォーキング大会による健康づくりと交流
事業費	206,725円
事業概要	(実施内容) 健康増進及び交流を目的としたウォーキング大会を開催しました。ウォーキングMAPを作成し、発行しました。 (実施時期) 5月～3月 (参加人数) 2000人 (成果) ウォーキング大会は5月、9月、11月は雨天中止、2月はオミクロン株による新型コロナウイルスの拡大により中止しました。コロナ禍のため参加人数は減少しましたが、参加者は感染症対策に努め、交流と季節の移り変わりを楽しみました。また、9つのウォーキングコースをまとめたウォーキングMAPを作成し、各自治会に向け回覧にて周知しました。 (評価) コロナ禍で外出自粛をしている方も多く、健康づくりに役立ててもらうことができました。ウォーキングMAPは希望する方に配付したところ、多くの方に手に取ってもらうことができました。 (今後に向けて) 年々気温が高くなるため出発時間を早めることを検討します。

事業名	ボランティア組織等の活動を支援
事業費	50,000円
事業概要	<p>(実施内容) ボランティアグループによる高齢者独居世帯との交流を支援しました。</p> <p>(実施時期) 通年</p> <p>(参加人数) 50人</p> <p>(成果) 75歳以上独居世帯の方へ年賀状や暑中見舞い、誕生日はがきを郵送しました。創作とチャレンジ教室では小学生と民生委員児童委員が交流を楽しんでいました。</p> <p>(評価) 誕生日に届くように心を込めて手書きのハガキを出したところ、お礼の声が届くなど、喜ばれています。創作とチャレンジ教室では、児童の情操教育に貢献できました。</p> <p>(今後に向けて) 高齢者との交流や児童の体験学習を支援していきます。</p>

事業名	子育てクラブ等の支援
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容) 未実施</p> <p>(実施時期)</p> <p>(成果)</p> <p>(評価)</p> <p>(今後に向けて) 運営上の課題・心配ごとが解消されるように支援していきます。</p>

事業名	地域福祉活動計画の実施
事業費	100,320円
事業概要	<p>(実施内容) 社会福祉協議会だよりを作成しました。</p> <p>(実施時期) 3月</p> <p>(参加人数) 4500人</p> <p>(成果) 「第三次平川地区地域福祉活動計画」の実施・実行に向け、年3回の検討会議とアンケートの内容の一部や主な推進団体の取り組む状況等を地区住民にお知らせするため「社協だより特集号」を発行しました。</p> <p>(評価) 地区住民の理解と協力が得られて、住み良い地域づくりを進めることができました。</p> <p>(今後に向けて) 社会福祉協議会だよりの発行を支援します。</p>

事業名	地域福祉活動推進のための連携
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>(実施時期)</p> <p>(成果)</p> <p>(評価)</p> <p>(今後に向けて) 地区内の教育機関と連携し、地域福祉に役立てます。</p>

事業名	高齢者の出席行事へのポイント制の導入の研究
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 未実施 (実施時期) (参加人数) (成果) (評価) (今後に向けて)ポイント制を導入し、高齢者が地区内の行事に参加してみようという意識を促します。

(4) 安心・安全

事業名	交通安全対策への取り組み
事業費	206,380円
事業概要	(実施内容) 青色回転灯装着車への支援を行いました。 (実施時期) 通年 (成果) 青色回転灯装着車に対し電球の購入やガソリン代の支給を行い、円滑に活動するための支援ができました。 (評価) 青色回転灯装着車が走ることで交通事故防止や犯罪抑止など、安心安全なまちづくりに貢献することができました。 (今後に向けて) 青色回転灯装着車への支援を継続していくとともに、交通危険箇所を把握し交通安全対策に取り組みます。

事業名	安心！見守り活動
事業費	696,590円
事業概要	(実施内容) 主に登下校時に見守り活動を行いました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 100人 (成果) 地域住民が緑のユニフォームを着用して見守り活動を行い、子ども達を交通事故や不審者から守るための活動を行いました。「通学路注意」の幟を作成し、通学路の危険箇所に立てました。子ども達が夜間でも安心して歩けるように光るアームバンドを作成しました。 (評価) ユニフォームを着用することで地域の目をアピールする効果が生まれ、犯罪の抑止に繋がるとともに子ども達は大人に見守られている安心感を得られました。 (今後に向けて) 見守り活動を啓発していきます。

事業名	自主防災組織の充実推進
事業費	166,510円
事業概要	(実施内容) 勉強会、講習会を実施しました。広報紙を発行し、梅雨時期や台風の対策を周知しました。 (実施時期) 5月～3月 (参加人数) 4500人 (成果) 広報紙発行(6月と9月)、情報伝達訓練を実施しました。講演会や研修会は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み中止しました。 (評価) 地域防災の知識が向上するとともに、地区住民の防災に対する意識が高まりました。 (今後に向けて) 地域防災の強化を目指し引き続き勉強会の実施や広報をするとともに、防災士資格取得の支援をしていきます。

事業名	道路安全施設の設置補修
事業費	175,000円
事業概要	(実施内容)交通安全、防犯対策のため、アドバンスミラーの設置、補修に対する補助事業を行いました。 (実施時期)通年 (成果)4単位自治会からの要望により反射鏡設置補助を実施しました。 (評価)安全対策を講じることができました。 (今後に向けて)要望を把握し対応していきます。

事業名	子どもの見守り活動
事業費	0円
事業概要	(実施内容)登下校時の見守り活動を行いました。 (実施時期)通年 (成果)子どもたちが安心して登下校できるように活動しました。 (評価)明るく安全なまちづくりを進めることができました。 (今後に向けて)引き続き子ども達が安心して登下校できるように努めます。

事業名	あいさつ運動
事業費	0円
事業概要	(実施内容)近隣同士、あいさつを交わしました。 (実施時期)通年 (成果)主体的にあいさつをする子どもが増えてきました。 (評価)「子どもも大人も元気よく」をテーマにあいさつを交わすことで、明るく安全なまちづくりを進めることができました。 (今後に向けて)住民同士、顔の見えるコミュニケーションを推進します。

(5)環境づくり

事業名	不法投棄撲滅運動
事業費	0円
事業概要	(実施内容)設置済みの鳥居の状況を調査し、清掃作業を行いました (実施時期)通年 (成果)鳥居の破損状況を確認するとともに、周辺の草刈を実施しました。 (評価)鳥居周辺の環境を整備することができました。 (今後に向けて)破損している鳥居を取り替え、鳥居周辺の草刈りをして環境を整備します。必要があれば新たに設置することも考えていきます。

事業名	里山等整備
事業費	0円
事業概要	(実施内容)榎野川沿いにある通称「ほうほう川」の草刈りを実施しました。 (実施時期)5月、11月、3月 (成果)繁茂していた草を刈ることで、川の流れが良くなりました。 (評価)「ほうほう川」の草刈りやゴミ拾いを行うことでほたるの住む環境を整備することができました。 (今後に向けて)里山および河川敷周辺の左岸道路沿いの整備を行います。

事業名	九田川の環境整備
事業費	10, 210円
事業概要	(実施内容) 平川を中心部を横断する九田川に自生する雑木を伐採しました。 (実施時期) 11月21日 (参加人数) 17人 (成果) 九田川を適切に管理することができました。 (評価) 九田川の中や川岸で生育していた幹の太い木を数本伐採したことで、浸水被害を未然に防ぐことができました。 (今後に向けて) 九田川の川岸等に自生する雑木を伐採し、九田川の環境を整備します。

事業名	休耕田の活用
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 休耕田の管理が困難な農家と、農作業や家庭菜園をしたい人に情報を提供し、橋渡しを行いました。 (実施時期) 通年 (参加人数) 7人 (成果) 貸したい人3名と、借りたい人4名を登録し、2組の貸し借りが成立しました。 (評価) 管理が困難になった休耕田を貸すことができ、農家の方に喜ばれました。 (今後に向けて) まだ始めたばかりですが、地域に定着する事業になるように努めます。

事業名	防犯灯等防犯設備の設置・維持管理
事業費	998, 334円
事業概要	(実施内容) 防犯灯の設置および維持管理を行いました。 (実施時期) 通年 (成果) 平川コミュニティ推進協議会所有の防犯灯の維持管理を行うとともに、新たにLEDを設置しました。また、単位自治会に対し、防犯灯電気代の補助をしました。 (評価) 防犯対策の強化になりました。 (今後に向けて) 防犯灯の新設が促進されるような取り組みを行います。

事業名	親子ふれあいクリーン作戦
事業費	158, 860円
事業概要	(実施内容) 地域の河川、通学路の草刈りや植え込みの草取り、清掃を実施しました。 (実施時期) 5月・10月 (参加人数) 1200人 (成果) 自治会、各団体、学校等が連携して地域を清掃しました。 (評価) 地域全体で取り組むことができ、きれいで安全な平川になりました。 (今後に向けて) 安全、防犯対策、環境への意識を高め清掃活動を続けます。

事業名	法定外公共物等整備事業
事業費	3,823,000円(ハード部分) 720,000円(ソフト部分)
事業概要	(実施内容) 法定外公共物整備事業を実施しました。 (実施時期) 通年 (成果) 自治会から要望のあった11件を整備しました。 (評価) 安全な道路環境が充実されました。 (今後に向けて) 要望を把握し、対応していきます。

事業名	環境整備に必要な資機材等の調達
事業費	277,986円
事業概要	(実施内容) 環境整備備品を整備しました。 (実施時期) 通年 (成果) 軽トラックのリース料や税金、保険等の管理を行いました。 (評価) 環境整備事業がスムーズに行うことができました。 (今後に向けて) 安全で住みよいまちになるよう環境を整備していきます。

事業名	道路河川環境美化事業
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 未実施 (実施時期) (参加人数) (成果) (評価) (今後に向けて) 地域と学校が協同して環境美化作業に取り組み、児童・生徒の郷土愛を育みます。

(6) 地域個性創出

事業名	山大と地域のふれあい講座
事業費	20,000円
事業概要	(実施内容) 山口大学と平川地域の方々との交流を深め、山口大学から様々な情報を発信してもらうことを目的に講座を開催しました。 (実施時期) 2月21日 (参加人数) 20人 (成果) 武本Timothy講師(山口大学経済学部観光政策学科)を招き「ホラーとヒーロー像から日本の観光を探究する」と題した講演会を実施しました。 (評価) 日本と欧米のヒーローの描き方の違い、観光スタイルの違いなどを通し、文化の違いが観光に生かせることをお話していただきました。参加者は興味深く聞き、積極的に質問をしていました。 (今後に向けて) 講師の選考や時期について、山口大学と協議し開催します。

事業名	どんど焼き
事業費	120,969円
事業概要	<p>(実施内容)どんど焼きを実施しました。</p> <p>(実施時期)1月8日</p> <p>(参加人数)500人</p> <p>(成果)各団体が連携してどんど焼きを開催しました。</p> <p>(評価)コロナ禍であっても文化の伝承を絶やしてはならないという思いのもと、できうる限りの対策を講じたうえで実施しました。例年はPTAによるふるまいを行い地域の交流の場としての役割が大きい事業ですが、今年度も飛沫感染リスクを考慮し、どんど焼きのみ行いました。各団体が連携を取り合い、協力して開催することができました。</p> <p>(今後に向けて)各団体や地域住民が連携し、文化の伝承と交流の場を作ります。</p>

事業名	みんなで歩こう！峠越え
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容)未実施</p> <p>(実施時期)</p> <p>(参加人数)</p> <p>(成果)新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止しました。</p> <p>(評価)旧高倉荒神社を巡るコースを予定していましたが中止しました。</p> <p>(今後に向けて)地区内に関わる峠越えを開催していきます。</p>

事業名	指導者の育成、審判養成
事業費	1,434円
事業概要	<p>(実施内容)市が推進するニュースポーツのクップ大会に参加しました。ストレッチ講座は新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み中止しました。</p> <p>(実施時期)10月17日</p> <p>(参加人数)10人</p> <p>(成果)幅広い世代が楽しむことのできるクップの体験を通し、コロナ禍でも実施できる新たな体育行事の検討に繋がりました。</p> <p>(評価)スポーツで住民同士が交流することの意義を再認識し、指導者としての資質が向上しました。</p> <p>(今後に向けて)平川地区でのクップ大会の開催を目指すとともに、地域住民の健康のためにストレッチ教室を継続していきます。</p>

事業名	体動計体験
事業費	20,000円
事業概要	<p>(実施内容)モデル体験をしました。</p> <p>(実施時期)2月</p> <p>(参加人数)3人</p> <p>(成果)体動計を装着して専門家の指導を受けました。</p> <p>(評価)健康づくりについて参加者が興味を持ち健康増進の意識を高めることができました。</p> <p>(今後に向けて)住民に広め、健康増進意識を高めていきます。</p>

事業名	春の文化祭
事業費	49,000円
事業概要	(実施内容) 平川地区文化祭の支援を行いました。 (実施時期) 3月6日 (参加人数) 200人 (成果) 感染症対策を講じて開催したところ、出演団体と出展団体の仲間意識が強まり、住民同士の交流が深まりました。 (評価) 平川まつりが2年連続中止したため、平川地域交流センターを利用する団体が活動の成果を披露する機会がありませんでしたが、文化祭を目標に士気が高まりました。 (今後に向けて) 文化活動の充実を図り、交流をしていきます。

事業名	文化連支援
事業費	0円
事業概要	(実施内容) 未実施 (実施時期) (参加人数) (成果) (評価) (今後に向けて) 会員増のため今後も企画の内容を考えていきます。

事業名	郷土写真の展示
事業費	15,268円
事業概要	(実施内容) 平川の自然、風景、民俗、行事等の動画や写真の古いデータを収集し、ハードディスクに保存しました。 (実施時期) 通年 (成果) 昭和時代に行われた地区民大運動会や平川まつりなど、貴重な動画や写真をハードディスクに保存することで文化の継承に繋がりました。 (評価) 写真やビデオテープは紛失や劣化の恐れがありますが、歴史としての記録をデータとして後世に残すことができました。 (今後に向けて) 住民から平川の自然や風景、行事等の写真を募り、展示し、移り変わる郷土資料として蓄積していきます。

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。